

きこえとことば通信

令和6年6月号
小金井第二小学校
こだま学級
Tel.042-385-3327

通級指導が始まって2か月ほどが経ち、1学期も終わりに近づきました。新しいクラスにも慣れ、遠足や社会科見学、移動教室などを経験し、学校生活を楽しく過ごしていることを嬉しく思います。在籍学級やご家庭での様子の連絡帳へのご記入、送迎等、いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「こだま学級 指導経過報告書」について ※相談通級の場合は、ありません。

1学期の終わりに、在籍学級担任の先生を通して、各ご家庭に「こだま学級 指導経過報告書」をお渡しします。ご家庭で内容をご確認の上、コメントをお願いいたします。

2学期の通級初日に、こだま学級担当者に直接お渡しください。

個別相談会がありました

6月8日（土）こだま学級の個別相談会を行いました。

こだま学級の施設や指導で使っている教材をご覧いただいたり、個別の相談を実施したりしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

今回ご参加いただけなかった方も、こだま学級では、いつでも電話相談を受け付けております。気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

全体グループ学習について

学期に一度、こだま学級に通っている児童が集まってグループ学習を行います。1学期は「こだま祭り」です。店員やお客になって、友達と関わり合いながら楽しく活動します。ご参加お待ちしております。

※今回は参加多数のため、兄弟姉妹の参加や保護者の方の参観は、ご遠慮いただくことになりました。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

日 時：7月3日（水）15：15～16：30（受付は15：00～）

場 所：こだま学級 プレイルーム



7・9月の予定

【7月】 2日（火）1学期個別指導終了
3日（水）全体グループ学習
個人面談開始～

10日（水）吃音グループ学習 15：15～
17日（水）きこえグループ学習 15：15～

【9月】 3日（火）2学期通級開始



★発音の誤り

こだま学級には「正しく発音できない音がある」という心配で通級しているお子さんがいます。「さかな」が「たかな」「しゃかな」「ちゃかな」、「かめ」が「ため」など、他の音に置き換わっていたり、「チーズ」の「チ」がはっきり置き換わっているわけではないけれど「キ」に近いこすれたような音に歪んでいたりと、「たいこ」の「た」が「か」に近いようなこもった音に歪んでいたりと、誤り方は人それぞれです。

こだま学級では、どの音がどの音に誤っているのか、正しく言えることもあるのか、音の聞き分けはできているのか、口や舌の形や動きはどうかなどを観察します。そして、練習が必要かどうか、どの音からどんな方法で練習していくのがいいかを検討して、指導を行っています。



ご家庭でできること



☆お家で無理なくできることを、取り組んでみてください！☆

【食事】

- ・おさかなソーセージ（普通のソーセージも）や練り物など、あまり固くないけれど噛まないで食べられないものをよく噛んで食べる。
- ・せんべいなど砕けるもの、納豆やオクラなどの粘り気のあるものをよく噛んで食べる。
- ・ポッキーやプリッツを口にくわえ、手を使わずに唇と舌だけを動かして食べる。また、口元についた食べかすや、チョコシロップ、はちみつ等を口元につけて舐めとる。（お行儀はよくないので、お家での練習ということを理解した上で取り組むのがよいです。舐めとるのは抵抗がなければ取り組んでください。）
- ・大きめに切ったリンゴを大きいままかじりとって食べる。ガムを噛む。風船ガムを膨らませる。大きな飴玉を左右の頬に動かしながら舐める。

※おかしを使ったトレーニングの後には、歯磨き、うがいを行うのも口の動きの運動になります。

- ・うどんやそば、ラーメンなどをすすって食べる。
- ・熱いものをフーフーと吹いて冷ます。
- ・ソフトクリームや棒付きの飴を舐める。
- ・飲み物を続けてゴクゴクと飲んだり、ストローで飲んだりする。



【生活】

- ・楽しくおしゃべりすることが大切です。発音の誤りばかり注目して、おしゃべりに消極的にならないようにしましょう。
- ・発音で気になることがあっても言い直しはさせないでください。ちゃんと言おうとして、正しくない発音の癖がついてしまうこともありますので、例えば「おかあしゃん」と呼ばれたら「おかあさんに何か用？」と返すような自然なシチュエーションで、正しい発音を聞かせてあげるようにしてください。
- ・体全体の動きを良くすることも大切です。例えば、公園で揺れる遊具に乗ったり、ケンパをしたりするなど、体を大きく動かす遊びをしましょう。また、ペットボトルのキャップ（タレびんなど、小さいキャップもとても良い）などを開閉する、ボタンを留めるなど細かい動きをすることも良いです。

☆正しい音作りには、舌の筋力を付けたり、舌や唇の動きを良くしたりすることが基礎として大切になってきます。無理なく（大人も子どもも）毎日、楽しく練習できるといいですね。